

目 次

第 1 章 適応制御序論

1.1 適応制御とは何か、なぜ必要か	1
1.2 適応制御の発展過程	2
1.3 本書の内容	6
参考文献	

第 2 章 適応制御のための安定論

2.1 リアプノフの直接法	13
2.2 正実関数と動的システムの正実条件	29
2.3 超 安 定 論	45
参考文献	52

第 3 章 適応観測器の設計

3.1 序 論	54
3.2 未知プラントのシステム表現	56
3.3 適応観測器の設計	69
3.4 適応観測器の収束特性の改善	96
3.5 適応制御問題への適用	103
参考文献	112

第 4 章 モデル規範形適応制御系の設計

4.1 適応制御系の設計 I	116
4.2 適応制御系の設計 II	129
4.3 適応制御系の設計 III	150
4.4 適応制御系の構造	165
参考文献	173

第 5 章 離散時間適応系の設計

5.1 離散時間適応観測器の設計	175
5.2 離散時間適応制御系	196
参考文献	238
付録	241
索引	261

